

やまゆりニュース

平成30年8月 第20号

やまゆり生活サポート協会会員の皆様へ

会員、ご家族の皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。日頃はやまゆり生活サポート協会の総合補償制度にご加入いただき、厚くお礼を申し上げます。

会員の皆様ご承知のとおり、知的障害児者及び自閉症者の多くはてんかん発作や精神的な不安定さを抑制するために服薬している等の理由で、一般の生命保険に容易に加入することができないという状況が続きました。その対応として、神奈川県では過去、多くの関係者のご尽力を得て「やまゆり互助会」を発足させ、その対応を行ってきました。

その後保険業法等の関連で互助会での事業活動が継続できないことになったのを機に、互助会活動から現在のやまゆり生活サポート協会になり、「生活サポート総合補償制度」を中心とした諸制度で、やまゆりは知的障害者の支援の役割を引き続き担っています。

現在は「生活サポート総合補償制度」に加えて、「生活・就労サポート総合補償制度」など当初からの助け合うという互助の精神を柱に、知的障害児者の皆様をかけがえのない存在として、当事者、ご家族の方々がより豊かな生活を送っていただけるよう、微力ながら引き続き支援をしていく思いを貫いていくという考えでおります。

あわせて、広く社会にご利用していただけるようにするために関係者と力を合わせてこの活動を継続しておりますが、この制度について広くご理解を頂くために、ご利用をお勧め頂ければ望外の幸せでございます。

引き続き会員皆様のご継続したご利用をお願い申し上げます。

一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会
理事長 岩本邦雄



～* 2018年アールブリュット応募作品 *～

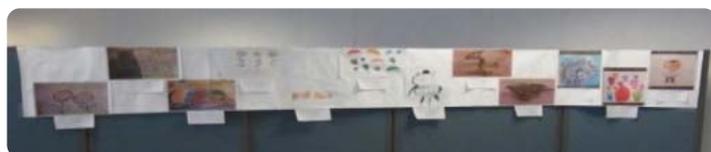
昨年に続き今年も4施設から12作品の応募がありました。

全国サポート協会のホームページ上では一括してやまゆり生活サポート協会の協会名とお名前、やまゆり生活サポート協会のホームページ上では施設名とお名前を入れ掲載させていただきました。

研修会場にも毎回展示させていただいております。

毎年3月に募集があります。来年こそ皆さんも応募してみてください。

入賞すると「生活サポート総合補償制度」のパンフレットに掲載されます。



※また当協会からささやかですが参加賞を送ります。(左の写真は今年の参加賞「ロゼット」です・渡辺 彩音さんという方が1つずつ布に絵を描いてまわりのリボンも手作りしてくださいました。)

平成29年度 決算報告

【運営費の部】

〔収入の部〕		(単位・円)		
科目	予算額	決算額	差額	
会費	制度運営費	21,159,290	21,747,160	587,870
雑収入		0	100,077	100,077
繰越金	前年度繰越金	6,899,487	6,899,487	0
合計		28,058,777	28,746,724	687,947

〔支出の部〕		(単位・円)		
科目	予算額	決算額	差額	
一般管理費		19,239,434	14,923,340	4,316,094
全サボ会費		2,005,000	1,937,800	67,200
事業費		2,800,000	2,300,071	499,929
	自主事業		1,470,071	
	共催事業		830,000	
営業外費用	法人設立関係費	130,000	62,960	67,040
予備費		3,884,343	0	3,884,343
繰越金	次年度繰越金	0	9,522,553	△9,522,553
合計		28,058,777	28,746,724	△687,947

【保険料の部】

〔収入の部〕		(単位・円)		
科目	予算額	決算額	差額	
保険料	預り保険料	138,957,710	142,089,390	3,131,680

〔支出の部〕		(単位・円)		
科目	予算額	決算額	差額	
保険料	預り保険料	138,957,710	142,089,390	3,131,680

平成29年度 責任準備金及び給付事業会計 決算報告

〔収入の部〕		(単位・円)		
科目	予算額	決算額	差額	
雑収入		0	1,237	1,237
繰越金	前年度繰越金	2,375,645	2,375,645	0
合計		2,375,645	2,376,882	1,237

〔支出の部〕		(単位・円)		
科目	予算額	決算額	差額	
給付金		680,000	0	680,000
支払手数料		12,960	11,880	1,080
役員費		17,280	0	17,280
雑費		1,500	0	1,500
責任準備金		1,663,905	2,365,002	△701,097
合計		2,375,645	2,376,882	△1,237

平成30年度 予算

【運営費の部】

〔収入の部〕		(単位・円)	
科目	予算額		
制度運営費	22,350,420		
雑収入	100		
繰越金	9,522,553		
合計	31,873,073		

〔支出の部〕		(単位・円)	
科目	予算額		
一般管理費	17,590,000		
全サボ会費	1,860,000		
事業費	2,800,000		
法人設立関係費	0		
予備費	9,623,073		
合計	31,873,073		

【保険料の部】

〔収入の部〕		(単位・円)	
科目	予算額		
預り保険料	146,797,080		

〔支出の部〕		(単位・円)	
科目	予算額		
預り保険料	146,797,080		

平成30年度 責任準備金及び給付事業会計予算

〔収入の部〕		(単位・円)	
科目	予算額		
繰越金	2,365,002		
合計	2,365,002		

〔支出の部〕		(単位・円)	
科目	予算額		
給付金	350,000		
支払手数料	0		
役員費	12,960		
雑費	1,500		
責任準備金	2,000,542		
合計	2,365,002		

■平成29年度 責任準備金の運営状況

H29年度の差額ベット費用の補てんの申請は1件もありませんでした。平成28年3月31日までのご入院で3,000円以上の差額ベッド代の支払いをされた方は是非ご請求ください。(請求期限 平成31年3月31日)

～責任準備金をふりかえって～

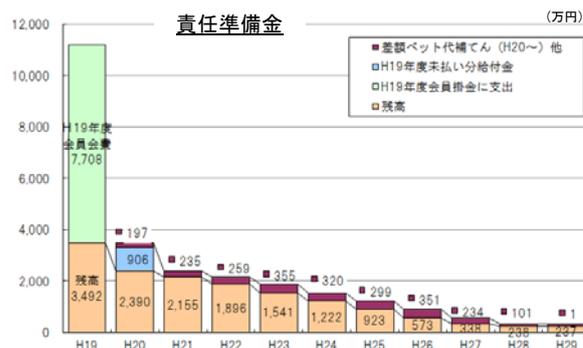
責任準備金とは平成12年7月に互助会が発足した当初、疾病の入院給付金についてはやまゆり互助会で支払っておりましたので、会員様の会費の中から将来にわたり請求権のある間は支払続けられる様に積み立てていた財源です。

平成19年度に全国サポート協会の傘下にはいり、保険は全てAIU保険に託すことになり、財源を持ち続ける必要がなくなりました。

そこでまず最初に、平成19年度の会員数5,700人余のサポート協会への移行、年間掛け金として7,700万円を充てました。(やまゆり互助会をやまゆり知的障害児者生活サポート協会と名称も変更)

残った財源3,500万円弱を横浜財務局に申請し許可をいただきましたので、全国のサポート協会の中で神奈川県のみが独自に『やまゆり差額ベッド費用補てん』をすることになりました。

入院時1日当たり3,000円以上お支払いになった方へ、平成20年度から7年間は上限2,000円、平成27年度は上限1,000円の補てんをし平成28年3月31日をもって終了しました。



■平成29年度 やまゆり共催事業報告

日時	内容	会場	主催団体
H29/8/8、10/6、12/14、H30/1/16、3/19	相模原市知的障害福祉協会研修会： ①グループホーム職員向け研修会、 ②実践研究発表会、 ③就労支援ネットワークの構築による支援の実際 ④成年後見制度の実践を通して、 ⑤福祉の動向	①市民会館第一中会議室、 ②③④⑤相模原市障害者支援センター松が丘園3階研修室	神奈川県知的障害施設団体連合会(相模原)
H29/7/11、8/21、9/8、12/15	川崎市障施協 平成29年度研修会： ①支援における“不適切行為”をなくすために1、 ②「福祉施設・事業所における虐待の現状と課題」～児童福祉分野における虐待構造～ ③支援における“不適切行為”をなくすために2、 ④権利擁護を推進する職場づくりのために	①高津区役所5階2・3会議室、 ②川崎市南部地域療育センター、 ③国際交流センター、 ④川崎市生涯学習プラザ	神奈川県知的障害施設団体連合会(川崎)
H29/11/13	神奈川県オンブズマンネットワーク交流研修会	神奈川県社会福祉会館	神奈川県知的障害施設団体連合会(県域)
H30/3/9	権利擁護研修 「権利擁護セミナー10年のあゆみ」	横浜市健康福祉総合センター8階大会議室	神奈川県知的障害施設団体連合会(横浜)
H30/1月発行	「わたしの記録」携帯版作成	-	神奈川県手をつなぐ育成会
H30/2/28	第31回知的障害者が地域で幸せに暮らすための共に考える集い(「職業としての成年後見を考える」と題して被後見人のニーズに合った後見の仕方を考察した)	横浜市健康福祉総合センター大会議室A・B	特定非営利活動法人横浜市手をつなぐ育成会
H30/2/20	親亡き後も知的障害者が安心して暮らすための「お金」について知って考える研修その2	川崎市総合福祉センター大会議室	川崎市育成会手をつなぐ親の会
H29/7/8	(権利擁護事業/研修会)訪問の家「朋」が実践する意思決定支援	海老名市文化会館3階会議室	神奈川県知的障害者施設保護者会連合会
H29/11/12	(権利擁護事業/研修会)成年後見人制度の現状と今後	横浜市社会福祉センター8階	神奈川県知的障害者施設保護者会連合会
H30/3/4	(相談支援事業/研修会)知っておきたい「親なきあと」	海老名市文化会館	神奈川県知的障害者施設保護者会連合会

～ やまゆりは各構成団体の研修事業へ分担金(上限10万円)で応援しています!! ～

■平成29年度 第2回やまゆり研修会報告

『障がいのある方が高齢になっても、地域で安心して豊かな生活を送ること』

～相談支援専門員やケアマネージャーとのつながりを考え、色々な制度を利用しながらより豊かな生活ができるように～



講師：富岡 貴生氏
社会福祉法人唐池学園 貴志園 園長
NPO 法人かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク理事長

- 《主な項目》-----
1. 高齢福祉と地域包括ケアシステム
 2. 総合支援法の一部改正と高齢障がい者支援
 3. 相談支援専門員と介護支援専門員との連携
 4. 高齢障がい者が地域で豊かな生活を送ることについて考える



11/22(水) 岩間市民プラザ4階ホールで平成29年度2回目の研修会が開催されました。色々な制度がある中で地域でより安心して生活するためにどのように制度を利用していったらよいのか、事例を通して、豊かな生活を送るには福祉サービスだけではなく地域とのつながりが必要となることなどのお話しをしていただきました。家族・施設職員の方々等たくさんの参加があり、感想等ご協力頂いたアンケートの中から一部をご紹介します。(一部要約)

- 集団での生活の中で個別支援の大切さを改めて確認できました。人材や場所の問題で難しいと考える事が多い中、再度、利用者の想いを感じなければと思います。
- 介護支援専門相談員と相談支援専門員の連携が重要であると言う事が良く分かった。成功体験がいかに大切かが良く分かった。
- 障害者支援から介護保険に切り替わる前、早めにさまざまな準備が必要だと痛感しました。

■『本人・支援者研修会』『本人活動支援者研修会』の開催

平成 30 年 1 月 25 日（木） かながわ労働プラザ 3 階 多目的ホール A
66 名出席（内 理事長、事業推進委員 2 名、事務局 4 名）
やまゆり生活サポート協会 事業推進委員 永野祐司（愛名やまゆり園）

平成 29 年度 やまゆり生活サポート協会本人活動支援者支援事業「支援者研修会」（報告）

本人活動を支援する上で、大前提の障がい当事者（本人）による意思決定を支えられる支援者になるため、「意思決定支援のガイドライン」の作成に関した上智大学の太塚晃教授に講演をしていただきました。これからの意思決定支援は「障がいのある方の友だち作りをサポートすること。友だちがやっているから私もやりたい。友だちが着ているから私も着たい…それがリアリティー」との話は、本人活動支援者支援事業が進める「本人・支援者研修会」に通じるところがあり、事業を続けている私たちにとって大変嬉しいエールで、方向性は間違っていないと確認できました。



■ 『本人・支援者研修会』『本人活動支援者研修会』の開催

平成 30 年 2 月 23 日（金）厚木市文化会館 4 階 集会室 A・B
65 名出席（内 理事長、事業推進委員 3 名、事務局 3 名）
やまゆり生活サポート協会 事業推進委員 永野祐司（愛名やまゆり園）

平成 29 年度 やまゆり生活サポート協会本人活動支援者支援事業「本人・支援者研修会」(報告)

本人、支援者、家族等の三者が出席する当事業は、今年度 7 グループに分けて「みんなで知る見るプログラム」を体験しました。大学教授等の講師をあえて依頼しないことで、進行役の事業推進委員が、その都度ワークのポイントや実際に事業所等で行う時の方法や重度の知的障がいの方への配慮方法等を伝えることができ、当日出席した支援者や家族等も、例年以上に当事者へのサポートを真剣に行えました。新しく当協会でも考えた「どこで、誰と、どのように住みたいか考えよう」についても、当事者が難しい部分は、上手に支援者が意思や想いを汲み取りサポートしながら、それぞれの夢や希望が詰まった素敵なシートができました。



『耳をすませて』

～一人ひとりの思いによりそうこと、意思決定支援の実際～



講師：高山 直樹氏
東洋大学教授

6/15(金) 岩間市民プラザ 4階ホールで平成30年度第1回目の研修会が開催されました。これまでの取り巻く環境のなかで、障害者権利条約・社会モデル・優生思想・そしてノーマライゼーションから意思決定支援とは何かについてお話していただきました。家族・施設職員の方々等たくさんの参加があり、感想等ご協力頂いたアンケートの中から一部を紹介します。(一部要約)

- 現状に対するきらめきや現状認識は利用者の力や利用者が安心して生活する環境条件を奪うことになるということや、意思決定による成功体験の積み重ねが自己決定につながるなど、大変重要なことだと思いました。
- 重度の障がいを抱える人ほど意思決定を見い出していくのに時間や人、環境配慮が必要になってくると改めて知ることができた。
- 社会モデルを用いた意思決定の考え方はとても分かりやすかったと思います。言葉以外の表情や態度からも想いをくみ取れるよう支援していきたいと思います。
- たくさんの出会いがその方の想いや願いをつくるということだが、この場で聞くとまさにそうなんだなと思った。幅広い人間づくり、仲間づくり、居場所づくりを支援していくことが重要だと思った。
- 自分の中で利用者の意思決定を尊重してきているつもりでいましたが、本当の意味での意思決定というものがわかっていなかったように感じます。濃い関係の難しさ、職員としてのサポーターに徹することへの難しさを感じました。とても勉強になりました。
- 利用者の自己決定が支援者の自己実現になるというお話がひびきました。
- 「この子はこうしてあげれば良いだろう」と本人の意思を確認せず最良であろうと勝手に判断して支援していた。本人の意思が伝えられるように情報を伝え、環境を整えようと思いました。

- 《主な項目》 -----
- 「シカタガナイ（仕方がない）」
 - 私のなかに、私の組織に、「内なる差別」はないのか？
 - 障がいのある人の人権尊重への志向
 - 障害者権利条約がもたらしたパラダイムシフト
 - 本人の意志の尊重(かけがえない存在)
 - 意思決定と自己決定の違い
 - 意思決定支援を構成する要素
 - 不安定、こだわりは表現
 - 意思決定支援の意味＝社会モデル
地域・連携(ネットワーク)で支える 他



平成30年度 役員名

役職	氏名	所属団体名
理事長	岩本 邦雄	神奈川県知的障害者施設保護者会連合会
副理事長	市川 高弘	神奈川県知的障害施設団体連合会
副理事長	結城 真知子	川崎市育成会手をつなぐ親の会
副理事長	安藤 浩己	神奈川県知的障害施設団体連合会
理事	出縄 守英	神奈川県知的障害施設団体連合会
理事	高山 健	神奈川県知的障害施設団体連合会
理事	中島 博幸	神奈川県知的障害施設団体連合会
理事	植松 みさご	神奈川県手をつなぐ育成会
理事	諸星 由美子	神奈川県手をつなぐ育成会
理事	田中 榮子	(特非)横浜市手をつなぐ育成会
理事	大矢 武久	神奈川県知的障害者施設保護者会連合会
監事	呉服 賢司	神奈川県知的障害施設団体連合会
監事	中川 孝子	神奈川県手をつなぐ育成会

平成30年度 事業推進委員

所属団体名	氏名
神奈川県知的障害施設団体連合会	入倉 かおる
	安東 泉
	永野 祐司
	近藤 誠
長谷川 裕之	
神奈川県手をつなぐ育成会	中川 孝子
横浜市手をつなぐ育成会	鈴木 亜紀子
川崎市育成会手をつなぐ親の会	荻巣 理子
神奈川県知的障害者施設保護者会連合会	美和 とよみ
	岩本 邦雄
	坂間 富治
	大矢 武久
本部	川島 博子

委員会の方々のご協力・活動でやまゆり研修会・本人支援者研修会等が開催されています



鈴木 憲太郎

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会 生活サポート総合補償制度を担当させて頂いています株式会社ジェイアイシーの鈴木と申します。

この4月より、就労や自立を目指す方々向けの「生活・就労サポート総合補償制度」がスタートしました。こちらは、被害事故時の弁護士費用補償や就業中事故対応費用補償が付帯し、地域で生活される方々、とりわけ就労を目指される方々にマッチした補償内容となっております。支援学校の卒業生の皆様を始めとして、多方面からかなりの反響をいただいております。ご興味がございます方は是非協会にお問い合わせください。

神奈川県においては、営業担当者2名体制で、川崎・横浜を昆野、相模原と県域を鈴木がご案内させていただいております。日々、県内のどこかしらにいますので、何かございましたらお気軽にお声掛けください。よろしくお願い申し上げます。

今年は特に暑い日が続き、「命を奪う暑さ」などという恐ろしい文言が天気予報のサイトに出ていたりします。熱中症を甘くみてはいけません。ゆで卵を生卵に戻す方法がないのと同じように、一度熱中症で重大なダメージを受けた脳は元には戻りません。施設の方々は外での活動も多いかと思います。皆さまどうかご自愛いただき、くれぐれも気を付けていただけたらと思います。



昆野 将大

平素より生活サポート総合補償制度を通じ、会員様及び関係者様の皆様方にはひとかたならぬ御愛顧を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年12月より、やまゆり知的障害児者生活サポート協会 生活サポート総合補償制度の横浜・川崎地域を担当させて頂いております、株式会社ジェイアイシーの昆野と申します。前任の吉池より引き継ぐこととなりました。

また今年2018年度は新たに「就労」をテーマにした新プランも開始されました。今までの「病気の補償」「個人賠償」「ケガの補償」に加えて、「被害事故にあった時の弁護士費用」「お仕事上の事故に関する補償」という新しい補償がついております。

これにより今まで以上に会員様それぞれのニーズに合ったプランをご選択いただくことが出来るようになっております。

今後も会員の皆様の日々の暮らしで起こりうる様々な危険を総合的に補償するための制度として、少しでも安心をお届け出来るよう、精一杯努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

《 やまゆり生活サポート協会 支払実績 》

●支払い金額 (金額)

年度	2016	2017	2018※
入院給付金	45,234,960	44,583,560	6,683,000
葬祭費用	10,502,000	8,946,000	1,610,000
個人賠償	17,857,429	14,532,731	1,699,643
傷害	23,134,530	12,460,320	475,000
お支払保険金合計	96,728,919	80,522,611	10,467,643

●請求件数 (件数)

年度	2016	2017	2018※
入院給付金	603	644	112
葬祭費用	113	96	19
個人賠償	320	324	55
傷害	217	174	30
請求件数合計	1,253	1,238	216

※2018年度は7/31までの実績。

2016年度はBプランの開始が大きく影響していると思われる。

2017年度はまだ確定していない案件があり、今後もう少し増える予定。

傾向としては、やはり疾病部分での利用が増加しており、割合としてもかなりの率を占めています。今後も安定した制度運営のためには、なによりも会員数を増やしていくことが必要と思われます。



事務局からのお知らせ！！

- * 検査で入院、病気で入院、ケガで入院・通院した。
- * 他人の物を壊してしまった。
- * 引っ越しをした。
- * 施設が変わった。
- * 加入者を変更したい。
- * 掛金振替口座を変更したい。
- * 書類の書き方を教えてほしい。

こんな時は、ご連絡下さい。
必要な書類をお送りします。

☎045-314-7716

☆「保険請求書」ご記入のときに…

保険金請求書の内容欄については様子の良くわかっている施設の方に記入して
いただいても良いですが、請求者の氏名は必ずご本人がご記入ください。

〔ご請求もれはありませんか？ご質問等がある時は、是非、ご連絡ください〕

☆当サポート協会では「本人の日常生活に関わる相談支援事業」を行っています。

◇◇◇ 毎月第3月曜日 11:00~15:00 当会館内

: 休日にあたる時は第4・第5月曜日に順延



平成30年度8月以降で年度内の「やまゆり相談室」開催予定日

8月20日(第3)、 9月10日(第2)、 10月15日(第3)、
11月19日(第3)、 12月17日(第3)、
H31/1月21日(第3)、 2月18日(第3)、 3月18日(第3)

〔080-2334-8347(電話相談)または来館相談もお受けしています〕

☆ホームページのご案内

研修会のお知らせ、アールブリュット作品の掲載、加入のご案内等がご覧いただけます。アドレスは <http://yurisapo.jp> です。

やまゆり生活サポート

☆編集後記

照れば酷暑、降れば豪雨、吹けば暴風と日本全国、いや全世界穏やかでない気象が続いています。会員の皆様にはこれらに巻き込まれることなく大過なくお過ごしでしょうか。やまゆり生活サポート協会ではA、B、Cの3プランの補償制度のおかげで皆様に「くらし」「はたらく」「けんり」の安心をお届けできるようになりました。また会員の皆様の安心を私たちがサポートします。

これからは研修会時のアンケートに、保険金支払い時の保険会社からのアンケートに、どんどん参加しご意見を遠慮なく言ってください。より充実し、使いやすい制度をご一緒に作っていきたくと思っています。よろしく願いいたします。(事務局長 神谷 泰子)

一般社団法人

やまゆり知的障害児者生活サポート協会
事務局〔編集〕



〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
神奈川県社会福祉会館内
Tel:045-314-7716
Fax:045-324-0426

■構成団体■■■■

神奈川県手をつなぐ育成会
神奈川県知的障害施設団体連合会
NPO法人 横浜市手をつなぐ育成会
川崎市育成会手をむすぶ親の会
神奈川県知的障害者施設保護者会連合会